

北極点無補給単独徒歩到達への挑戦

北極冒険家・荻田泰永さんのお話を聞く会

2000年に、冒険家・大場満郎さんの企画「北磁極を目指す冒険ウォーク」に参加して以来、ほぼ毎年、北極圏に通い続ける荻田泰永さん。来年には、日本人初の北極点無補給単独徒歩到達をめざしています。「北極しか知らないから通っているけど、好きなんですね」と語る荻田さんに、北極の魅力や行動中に出合った動植物や地元文化について存分に語ってもらいます。貴重な映像もお楽しみに。

どなたでも参加できます。ふるってご参加ください。

荻田泰永（おぎた やすなが）<http://www.ogita-exp.com/>

1977年、神奈川県生まれ。大学中退後、2000年に「北磁極を目指す冒険ウォーク」に参加し、カナダ北極圏レズリュートから北磁極への700km徒歩行を経験。初めて極地に触れる。その後、レズリュートからカナダ最北の集落グリスフィヨルドまでの500km単独徒歩行、国際犬ぞり隊に加わりグリーンランド内陸氷床2000km犬ぞり縦断、レズリュート～ジョアヘブン～ベイカーレイクのカナダ北極圏1600km徒歩行（ノンフィクション作家の角幡唯介氏〔早稲田大学探検部OB〕が同行）など。

開催日時：2011年10月19日（水） 18時45分～20時15分

*会の終了後、関大正門前「CAPE COD」で懇親会を開きます。どなたでも参加OK。

場所：関西大学・千里山キャンパス 新凱風館4階ミーティングルーム

（大阪府吹田市山手町1-3-35 関大正門入って直進。千里山東体育館の裏手）

<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/mapsenri.html>

*上記サイトの地図で28が新凱風館。阪急・千里線 関大前駅北口から徒歩約10分

内容：荻田泰永さんによる北極冒険に関するスライドトーク

- ・なぜ、北極へ行くのか。北極の魅力とは
- ・2011年春から夏にかけて行ったカナダ北極圏1600km徒歩行の報告
- ・今後の北極点無補給単独徒歩到達に向けた計画
- ・北極圏に暮らす人たちとの交流、きびしい自然の中に生きる動物たちの話と映像
- ・来場者のみなさんとの質疑応答

定員：50名程度

会場設営の都合がありますので、なるべく事前に参加申込をお願いいたします。

下記のメールアドレスへ。（ただし、飛び込み参加も歓迎）

- ① 10月19日参加希望、② 氏名（グループの場合は代表者名と人数）、③ 所属、④ 懇親会に参加（する、しない、未定）
- をご記入の上、お申し込みください。

kutanken@gmail.com（西川）

参加料：無料（懇親会参加者は会費3000円程度）

主催：関西大学探検部、関西大学探検部OB会

担当：水谷（探検部主将）、織田（OB）、西川（OB、お問合せは、メールで西川まで）